

「自ら学ぶ人」「豊かな心を持つ人」「すこやかに生きる人」

発行 足立区立入谷南中学校

発行日 令和6年6月27日



南中だより 6月号

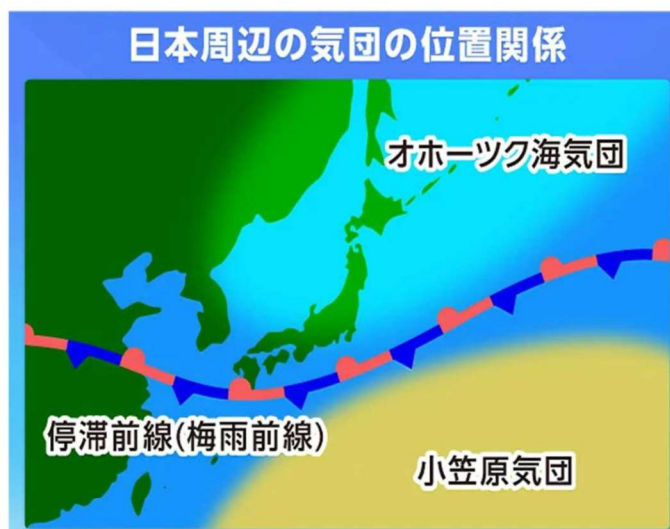
HP <http://www.adachi.ed.jp/adaimi-j/>



『夏を目の前にして』

校長 遠藤 映悟

6月も半ばが過ぎ、ようやく梅雨入り(6/21)となりました。が、関東地方は曇りベースの天气が続き、猛暑日も出てくるような気候でうんざりですね。ちなみに中学校の理科で習う天气の変化で梅雨の仕組みはわかるのですが、梅雨をもたらす原因は「梅雨前線」です。停滞前線(梅雨前線)は天气の変化をもたらす前線の一つで寒気と暖気の勢力が拮抗している時に発生します。左の図がそれで北のオホーツク海気団(寒気)と南の小笠原気団(暖気)がぶつかり合い停滞前線(梅雨前線)ができるのです。勢力が拮抗していますからその場にとどまり(停滞)、長い期間・長時間雨を降らせるのです。



関東地方で梅雨前線の影響で雨が降るときは、オホーツク海気団(寒気)が強くなるので一般に気温が下がります。そして、この梅雨前線は夏の主役である小笠原気団(暖気)が強くなると北上して消滅し、本格的な夏がやってくるのです。梅雨明け前には強い暖気と強い寒気がぶつかり合い大雨になることが多いのです。さて今年はどうでしょうか?

梅雨に入ったということは、梅雨が明ければ本格的な夏です。入谷南中の皆さんは学年それぞれで今年の夏の過ごし方は変わります。まず3年生の皆さんは勝負の夏ですね。自分の志望校を夏休み明けまでに順位をつけて決定し、夏休み中にはサマースクールや各自で受ける塾等の講習会、家庭学習を利用して自分の弱点を克服していく必要があります。中3の夏は一度きり、後悔しない夏にしてほしいですね。そして、2年生の皆さんは去年1年間の経験がありますね。部活動の中心になります。宿題への対応も1年間の経験を生かし効率的に行いたいですね。1年生の皆さんは中学生になって初めての夏休み。小学校よりも内容・量共にぐんと増える宿題に振り回されないように計画的にクリアしてほしいです。

7月はじめに行われる三者面談で、1・2年生は担任の先生からサマースクールの参加に声をかけられる人もいますが、是非積極的に参加して自分の弱点を克服するようにしましょう。サマースクールの実施期間中(午前中)は早朝の連合陸上大会の練習を除いて部活は停止になりますから、心置きなく学習に取り組んでください。

6月も終わりに近づきました。6月が終われば早いもので令和6年が半分終わります。4月から3ヶ月あまりが過ぎ、それぞれ新しいクラスに慣れたところだと思います。ここでもう一度4月に立てた今年の自分の取り組み目標を思い出して確認してみましょう。進捗状況はどうでしょうか?ここでしっかり確認する。できたところ、できていないところを明確にして、特にできていないところは夏休み前から修正し、夏休み明けにはその修正を終われると良いですね。

今の時期はすっきり晴れずに湿度が高くなんとなく過ごしづらい日々ですが、梅雨が明ければキラキラとした光が照りつける夏になります。その暑さに負けないよう今からしっかり準備したいところですね。

今の時期はすっきり晴れずに湿度が高くなんとなく過ごしづらい日々ですが、梅雨が明ければキラキラとした光が照りつける夏になります。その暑さに負けないよう今からしっかり準備したいところですね。

TGG（2年生）

6月13日（木）、「TGG（TOKYO GLOBAL GATEWAY）」に行きました。TGGは体験型の英語学習施設です。積極的に英語での発話を促す様々なプログラムがあり、生徒たちはグループに分かれて参加しました。イングリッシュスピーカーにより、英語が飛び交う日常的な空間（空港・売店・病院・ホテルのフロント）や英語でのミッション（プレゼンテーション・工作）を体験しました。最初は緊張していましたが、徐々に英語を使いコミュニケーションが取れるようになり、最後にはイングリッシュスピーカーと仲良くなり、雑談まで交わす生徒もいました。この経験をこれからも生かしてほしいと思います。



道徳授業地区公開講座

6月8日（土）の1時間目に、「道徳授業地区公開講座」を開催しました。1学年は『ルールとマナー』で法や決まりの意義について、2学年は『たったひとつのたからもの』で精一杯生きることについて、3年生は『家族の思いと意思表示カード』でかけがえのない生命の尊重について、教科書や映像資料等を使い、話し合うことで自分たちの考えを深めました。当日は、たくさんの保護者に参観していただきました。2時間目には協議会を実施しました。



PTA 制服譲渡会

6月8日（土）に本校PTAによる3年生対象の『制服譲渡会』が行われました。次回は秋ごろに開催する予定だそうです。



教員の救命講習会の実施

教職員が生徒等の重大事故に遭遇した際に、救急要請することに加え、救急隊到着までの間、適切な応急手当をします。特に、AEDを使用した心肺蘇生は重要です。心肺停止の際にAEDを使った応急手当をすれば、なかった場合に比べて生存率が3.5倍、社会復帰率が4.1倍になるそうです。今回の校内研修では心肺蘇生をする人、AEDを持ってくる人、救急車を要請をする人と役割分担してトレーニングをしました。事故や災害時にすぐに対応できるように定期的に研修を行っています。



表彰の記録

入賞、おめでとう！

【卓球部】 3年 金田 優陽 令和6年度足立区ジュニアスポーツ大会 女子シングルス 優勝